

行政事務

環境創造センター 総務企画部
令和6年度採用

私は

新しい**経馬**

が好き！



わたしを表すKEYWORD

ラーメン

県内のラーメン屋巡りにハマっています。各地域に様々なコンセプトのラーメン屋があるため、週末の昼食は基本的にラーメンになっています。健康に気を遣いながらゆっくり制覇を目指して行きたいです。

#お酒

新規採用職員には年に2回の研修があります。研修を通して仲良くなった職員とは、研修が終わった後も一緒に飲みに行けるような関係が続いています。県内各地に知り合いがいるのも県職員の魅力だと思えます。

#不器用

深夜に筋トレ

#米1日2合

ふくしまの可能性、自分自身の可能性に気づける仕事

私は、コミュタン福島の施設利用に関する業務、コミュタン福島の来館者に関するデータ管理などを担当しています。コミュタン福島では、放射線や原子力災害を経験した福島についての正確な知識を学ぶことができるため、より多くの方々に足を運んでいただくための一助として、とてもやりがいを感じています。

県職員を目指した理由

大学進学をきっかけに一度県外へ移り住んだことで、福島県の魅力を再認識することができました。

県内での異動を通して各地域の魅力に触れてみたい、自分が福島県のために何ができるのか探してみたいという想いから志望しました。



↑ コミュタン福島での写真

職場の雰囲気について

とてもメリハリのある職場であると感じます。イベントの開催時期などは課員で協力をしながら業務に集中して取り組み、夏季休暇を取得することができる期間には多くの方が一斉にリフレッシュをしています。

とある一日のスケジュール

- 8:30 メールチェック
業務内容の進行度の報告
- 9:00 コミュタン福島への来館者記録
- 11:00 資料作成
- 12:00 昼休み
- 13:00 課内での定例打合せの準備
- 13:30 定例打合せ
- 15:00 報告書類の作成
- 17:15 終業

新採用職員研修・サポート職員制度の感想



↑新潟県でのイベントの様子

新採用職員研修は、公務員としての基礎的な知識を学ぶことができるだけでなく、各市町村から参加者がいるため県内中に友達を作ることができます。

サポート職員の方が教えていただく内容は、これからの職員としての働き方を左右する大事なことばかりで、とても勉強になります。

この1年間で印象に残った経験

イベントへの参加のため、県外へ出張したことです。出張先には、現在の所属だからこそ出会えるような方々がたくさんおり、改めて県職員の仕事の幅に驚きました。

現在の所属はもちろん、これからの異動先でも、その職場でしかできない経験を大事していきたいです。



↑神奈川県でのイベントの様子

福島県職員として実現したいこと、目標としていること

異動で様々な業務を行っていく中で『県職員として福島のためにこれを実現したい！』と明言することは難しいですが、異動をとおして様々な業務に触れていく中で、自分の中で少しずつ実現したいことを形成し、退職後に『そういえば、こんなこと実現したなあ』と思えるような職員人生を歩むことが目標です。